

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

泉 選 挙 区
宮城県選挙管理委員会

昭和 34 年 仙台市生まれ
連坊小路小学校、東華中学校、仙台向山高校(1期)、
創価大学経済学部卒業

昭和 57 年 (株)エンドーチエーンを経て、公明党宮城県本部に勤務
平成 19 年 宮城県議会議員に初当選(現職2期)

【議 会】 現在、予算特別委員会理事、文教警察常任委員会
【資 格】 防災士(日本防災士機構所属)

●仙台向山高校同窓会副会長、旭丘堤町内会会長他
●泉区旭丘堤在住。妻、娘、母の4人家族

元祖ムダゼロ 年間約1億円の新財源を生み出す!

◆議員が議会に出席する際に支給される費用弁償(交通費)削減、
県有施設の自動販売機の一般競争入札化などで、年間約1億円
の新財源を生み出す!

安心安全 県民の生命を守り抜く!

◆東北初!「宮城県薬物濫用防止条例」を制定。危険ドラッグの根絶へ!
◆2016年度に宮城県へのドクターヘリ導入が決定!
◆豪雨災害(今年9月)による河川や農地の復旧加速

挑戦します

- 東日本大震災の復興加速化、インフラ整備を強化し安心・安全を推進。
- 八乙女駅前交番の設置(今年6月、1万3730人の署名を県警本部へ提出)。
- 地方創生へ、若者や高齢者施策の充実、女性支援の強化を促進。
また、「子育て世代包括支援センター」の整備など推進。



伊藤ホームページ
<http://www.ito-kazuhiro.com/>



公明党公認
伊藤かずひろ

未来創造!子どもたちの明るい未来を創る!

宮城を継続成長させることが、子どもたちの明るい未来につながります!

庄田けいすけの4つの基本政策

- 1 暮らしを守る!
- 2 ひとを育てる!
- 3 企業を育てる!
- 4 みやぎブランドを創る!

「みやぎの発展には庄田さんの若い力が必要です!」

私たちが
推薦して
います

内閣総理大臣 安倍 晋三

衆議院議員 秋葉 賢也

宮城県知事 村井 嘉浩

宮城県議会議員 今野 隆吉

庄田けいすけプロフィール

1984年2月2日仙台生まれ泉区育ち。
明泉幼稚園、南中山小・中を経て、泉館山
高、宮城大学事業構想学部事業計画学科卒
業。卒業後、(株)サンケイビル(フジメディア
HD傘下)に入社し、都市開発事業に従事。
父の死に伴い仙台に戻り、秋葉賢也代議
士秘書を務める中、今野隆吉県議の後継指
名を受け、現在に至る。
その他、先祖が白虎隊だった縁で「みやぎ
会津会」に所属。

政策の詳細はHPへ

庄田けいすけ

検索

<http://www.shoda-k.jp>

スマートフォン



しょうだ
庄田けいすけ
自民党公認

「新しい視点で」 みやぎを 元気に!

PROFILE ＜プロフィール＞

- ◎チームせんだい代表
- ◎昭和54年5月24日生まれ
- ◎仙台市泉区出身、東北学院大学卒業
- ◎元厚生労働事務官
- ◎宮城県薬物乱用防止指導員

県政サービスのトップランナー宮城の 創成を目指します!

①雇用と地域経済の一体改革

雇用機会の拡充と雇用の維持は、私たちが生活するうえで大切なことです。県民のみなさまの雇用
が守れるよう、地域経済の振興に尽力するとともに、起業しようとする方の支援策を充実させます。

②増税なき県財政の健全化

「増税の前にやるべきことがある!」という理念のもと、議員報酬や職員給与を見直すとともに外郭
団体の業務を審査し、適正な統廃合を進めます。

③20年、30年先を見据えた宮城の創成

24時間保育施設や空き学校などを活用した公設民営の福祉施設などの開設により、安心して子育
てのできる社会、安心して老後を過ごせる宮城を創成します。

④安心・安全に生活できる宮城の実現

交番相談員の拡充により、空き交番の解消を実現するとともに県立がんセンターに重粒子治療の機
械を導入し、「ガン根絶」を目指します。

⑤国保運営の県移管に伴う給付の充実

国民健康保険が平成30年度から市町村から都道府県に移管されます。国保が抱える財政的な構
造問題を見直したうえで、安定・高水準の地域医療の提供を目指します。



日本を元気にする会公認
くまがい敏彦
としひこ

平成27年10月25日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

泉選挙区
宮城県選挙管理委員会

暮らしと命を守る。ふるさと宮城の創生へ

<<これまでの3期10年の経験を活かし、県民一人ひとりのための地域づくりを支えます。>>

プロフィール

- 生年月日 昭和35年(1960年)6月24日
 - 出身地 大崎市三本木(旧志田郡三本木町)
 - 座右の銘 Nothing Ventured Nothing Gained(冒険なくしては何事も得られない)
- 昭和56年 上智短期大学英語科卒
昭和56年 海外経済協力基金(現国際協力銀行)勤務
昭和61年 国際協力事業団東北支部研修監理員
平成15年 東北学院大学 法学部卒
平成17年 東北大学大学院 法学研究科前期課程修了
平成17年 宮城県議会議員補欠選挙(泉区)初当選
- [宮城県議会]
平成18年 保健福祉委員会 副委員長
平成19年 総務企画委員会 副委員長
平成20年 保健福祉委員会 委員長
平成21年 産業経済委員会 委員長
平成23年 議会運営委員会 副委員長
平成24年 環境生活農林水産委員会 副委員長
平成25年 総務企画委員会 委員長
現職 宮城県議会 文教警察委員会 委員
空港民営化調査特別委員会 委員
- ・芸術文化振興議員連盟 事務局長
 - ・防災議員連盟 事務局長
 - ・医療福祉議員連盟 幹事長
 - ・東北学院大学 法学部 同窓会 副会長
 - ・上智大学宮城ソフィア会 副会長

医療体制の充実による、きめ細かな地域医療・介護への支援を確立。
子育てや生きがい環境の充実へ、三世同居の人口減少の歯止めへ、他地域からの移住サポート。

心豊かに暮らせる「みやぎ」

国内外を問わず多くの皆様のご支援を頂き、蘇る新しい宮城を力強く発信。
ふるさと宮城の農業、水産業、モノづくり技術などの底力を活かし、様々な分野で人材や経済の交流を進展。

新生MIYAGIを強力に発信

宮城の明日を担う人材育成へ、教育現場の充実を図る。
子どもの情操教育の広がりへ、スポーツ、文化で地域振興を。

人材を育てる「みやぎ」

創造的復興に向け生産性の向上、販路拡大、雇用の場の安定確保。
安心して産み育てられる子育て環境の整備。

活力あふれる「みやぎ」

東日本大震災を教訓とした魅力ある地域づくり。
今後の自然災害を視野にいたれた七北田川周辺の河川改修。

災害に強い「みやぎ」



自由民主党公認

水野みき子

脱利権

子育て・介護を成長産業に

全国ワースト記録更新中の宮城県(仙台市)に喝!

- ・待機児童 3位
- ・不登校 2位
- ・国民健康保険料 5位
- ・メタボ人口 1位
- ・特養入居待ち 9位
- ・性犯罪発生率 8位

大久保みよ(39歳・無所属)プロフィール

慶應義塾大学大学院修了。区役所障害福祉課職員、スクールソーシャルワーカーとして勤務。2012年衆議院議員初当選(自民党公認)。厚生労働委員会ほか所属。選挙と政治の利権体質についていけず落ちこぼれ、2014年衆議院選挙公認見送りをもって不出馬。現在、高齢者・障がい者の在宅生活を支援する社会福祉士事務所を経営。利権に頼らぬ選挙戦を通じ、子どもにツケをまわさぬ政治を実現します。

根付かせます

地域包括ケアシステムを

少子高齢化問題解決のため

社会福祉士・精神保健福祉士・保育士



大久保みよ

みちのく宮城の再生—東日本大震災の復旧・復興— 教育現場からの教育改革—基礎学力の向上—

プロフィール

- 生年月日/昭和24年3月29日
- 学歴/宮城教育大学 教育学部卒
- 経歴
- ・高等学校教員(教科 数学)
塩釜高・仙台高・泉高・泉館山高 etc.
- ・仙台市立南光台東中学校PTA 副会長
- ・宮城県議会議員(3期)
- ・県議会ラウンジコンサート運営委員会副委員長
- ・日韓親善宮城県議会議員連盟副会長
- ・前 観光立県推進調査特別委員会 委員長
- ・前 新産業・雇用対策調査特別委員会 委員長
- ・前 政務調査会長
- ・民主党宮城県連 震災復興対策委員長
- ・予算・決算特別委員会副委員長

学級崩壊・不登校・いじめ・学力低下など中央集権的画一教育による弊害を打破します。

- ・道徳教育の再考
- ・私学教育の充実・発展
- ・基礎学力の向上
- ・スポーツ振興

年金・医療・介護などの社会保障に対する不安の解消を図ります。

- ・高齢者医療制度の改善
- ・介護保険制度の確立
- ・社会保障改革(特別養護老人ホーム待機ゼロ)

社会の安定にとって基礎となる雇用不安の解消を図ります。

- ・中小企業経営のセーフティネットの強化
- ・きめ細やかな就業支援(1万人の正規雇用創生)

未来の子供達のためにも環境・安全の確立を図ります。

- ・食の安全、安心の確保
- ・孤児・遺児などの子ども支援
- ・震災による児童・生徒の心のケア



菅原みのる

民主党公認

平成27年10月25日執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

選挙区
宮城県選挙管理委員会

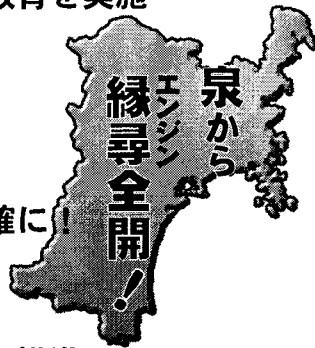
宮城の未来を 泉からともに！

大庭まさひろ は即実行します！

子育て支援、学力・人間力向上に重点をおく教育を実施
教員の労働環境も改善！

性犯罪者へのGPS装着義務化
マイナンバー制度の情報漏えい防止！

豪雨や災害から県民を守る
予防、監視を強化し、避難情報を明確に！



大庭まさひろ は約束します！

企業の誘致、公立や民間の研究所の県内誘致を推進！

雇用の機会を増やし、富県宮城の実現にさらに邁進！

自然エネルギーの利用、多様化、地産地消を促進！

宮城県政に新風を吹き込みます！

大庭まさひろ プロフィール 元東北大学助教 理学博士

略歴

昭和47年8月生まれ 43歳
平成14年 筑波大学 大学院 化学研究科 修了
平成15年 日本学術振興会 特別研究員
(受入機関 産業技術総合研究所)
平成18年～ 東北大学 助教、研究員を歴任

東北大学で石油やメタンハイドレートなどのエネルギー資源の研究や、地球温暖化による環境破壊・生物絶滅などの研究、福島原発から放出された放射性物質の線量の調査を行う。

主な受賞歴

平成26年 自民党宮城県連
政策プレゼンコンテスト最優秀賞
平成27年 自民党政策プレゼンコンテスト
全国決勝大会出場

趣味

料理(魚をさばきます)、読書(特に歴史)
スポーツ観戦、映画・音楽鑑賞、熱帯魚飼育



おおば 無所属新人
大庭まさひろ

36才2児の父・住み良い都市創りを目指して 県声実現！！

こんな泉区はどうですか??

- 1 安心・安全な故郷を創ります！**
 - 治安の維持・強化の徹底
 - 防災・減災対策の徹底
 - 地域コミュニティの再構築
 - 危険ドラッグの撲滅

災害や犯罪が起きないか不安に思う事が多くなってきた現代社会。防災対策を徹底し、治安を良くし犯罪の抑止力となります！犯罪率日本最下位にします！
- 2 泉区に鉄道を作り利便性を！**
 - 通勤・通学の利便性の向上
 - 交通渋滞の緩和
 - 企業誘致による経済活性化
 - 地域の雇用の創出

宮城大学などの北部の学校密集地域やパークタウン、工業団地、東部地域など、まだまだ交通の便の改善が望まれる地域、そして富谷、大衡、大和町など北部工業団地との交通アクセスを改善します！
- 3 保育・教育を充実させます！**
 - 保育所・幼稚園の拡充
 - 教師の質の向上や道徳教育の推進
 - 待機児童を減らして安心して子供を育てられる環境を創る

まだまだ待機児童が多い宮城県。まずは認可保育所の拡大、そして子育て支援策の拡充や子供を預けながら働ける環境を創ります！次世代を担う子ども達をやさしく育む環境の拡充へ。



自由民主党公認
遠藤はやと

遠藤隼人 プロフィール
昭和54年9月5日生
仙台市泉区出身
180cm 70kg
妻・長男・長女の4人

経歴
昭和54年 泉区で、宮城県警勤務の父と専業主婦の母の間に生まれる(将監生まれ)
平成4年 仙台市立長命ヶ丘小学校卒業
平成7年 仙台市立長命ヶ丘中学校卒業
平成10年 東北学院榴ヶ岡高校卒業
平成14年 東北学院大学文学部史学科卒業
平成15年 参議院議員愛知治郎事務所入所
平成20年 愛知治郎公設第一秘書
元財務副大臣公設第一秘書

戦争法は廃止を。

私は自閉症児の親の会の会長です。障害者が生きやすい社会であってこそ、すべての人が生きやすい社会ではないでしょうか。戦争で真っ先に切り捨てられるのは障害者です。私は戦争法を絶対に許しません。



日本共産党
中鳴れん 62歳

日本共産党への一票が戦争法廃止の野党の共同をつよめ、連合政府をつくる力になります

くらし守る県政へ。

ムダとバラまきをやめて
1182億円の
ためこみ金を活用する

- 正規社員を年1000人増やす
- 返済不要の県の奨学金を
- 中学卒業まで通院も入院も医療費無料に
- 「35人学級」を小中学校の全学級で
- 障害者福祉の充実
- 特養ホームを増やす
- 県営の災害公営住宅を1000戸建設



女川原発再稼働ストップ

1953年、青森県むつ市生まれ●東北大学理学部卒●大震災復旧・復興支援県民センター、原発問題住民運動宮城県連絡センター事務局次長●党県政策委員長

中鳴れんさんと 党委員長 志位和夫
ともにがんばります。 市議 ふるくぼ和子

平成 27 年 10 月 25 日 執行
宮城県議会議員一般選挙

選挙公報

泉 選 挙 区
宮城県選挙管理委員会

あなたの大事を守ります

子どもを守る力として 働く人を守る力として

- ◎子どもの「貧困」と「孤立」の撲滅
- ◎給食費、学習教材費無償化へ
- ◎子どもを犯罪に巻き込ませない地域構築
- ◎教員にゆとりを
- ◎事業所内託児所併設への優遇措置
- ◎「ブラック(企業)」からの保護体制構築
- ◎同一賃金同一価値労働の条例化

命を守る力として

- ◎小児・産科・地域医療の灯を守る
- ◎氾濫危険河川への手当て・予算化
- ◎老朽上下水道の総点検・補修
- ◎生活道路、地域の陥没危険個所の総点検・予算化

<経歴>
 ・1965年1月8日 宮城県仙台市生まれ 50才
 ・1983年3月 宮城学院高校卒業
 ・1987年3月 東北学院大学 経済学部経済学科卒業

<政治活動歴>
 ・1995年～ 仙台市議会議員 一期(泉区)
 ・2000年～ 衆議院議員 二期(宮城二区)
 法務委員 文部科学委員理事
 民主党男女共同参画委員長
 民主党国対副委員長 等

<趣味> 百人一首競技かるた六段
 元準クイーン、女流名人
 料理・お菓子作り

<性格> 人を笑わせたい性格です

<尊敬する人> マザー・テレサ氏

<好きな言葉> 「学びて思わざるは則ち罔(くら)し、
 思いて学ばざるは則ち殆(あやう)し」



か
ま
た
鎌田さゆり



〒981-3117 仙台市泉区市名坂字東裏105-1
TEL 022-771-5022 FAX 022-771-5023
E-mail sayurikamata@gmail.com

戦争をしない国を未来の子どもたちへ

平和は相手より強く武装して作るものではありません。相互に理解しあい、対等に交流することから生まれます

10月25日(日)は、 宮城県議会議員一般選挙の 投票日です。



- ◎投票日当日、投票ができないときは、期日前投票または不在者投票をしましょう。(10月24日(土)まで)
- ◎投票所の入場券が届いていない場合やなくしてしまった場合でも、選挙人名簿に登録されているご本人であることが確認できれば投票できます。

宮城県議会議員一般選挙については、
宮城県選挙管理委員会ホームページをご覧ください。

宮城県選挙管理委員会 [検索](#)

宮城県選挙管理委員会 〒980-8570 宮城県仙台市青葉区本町三丁目8番1号 宮城県庁内